

「 美術 I 」 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
芸術	美術 I	1	2	日文「高校美術 1」

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な技法、技術を習得し、表現活動の幅を広げる。</li> <li>・発想のもとになる観察力を鍛える。</li> </ul>
到達目標に向けての具体的な取組【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題ごとの目標を明確にし、テーマ、条件の下に制作をすすめる。</li> <li>・具象表現を主とした制作活動を行う。</li> <li>・様々な画材に触れ、その使い方を知る。</li> </ul>

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	スケッチブックの表紙デザイン	文字デザイン。スケッチブックの表紙に数字と自分のイニシャルをデザインする。	作品点に加え、出席点、提出点、作品に取り組み意欲や完成度、創造性などで総合的に評価する。	文字が美しく、わかりやすくデザインされているか。制作上の条件が守られているか。
5月	モダンテクニックによる色面構成	モダンテクニックの画面制作と、それを駆使した色面構成。漢字—文字をテーマに色彩によるイメージの伝達表現を学ぶ。		色彩のバランス、画面構成、作業の丁寧さ等。
6月				レポートの内容が充実しているか。
7月				
8月	夏期課題	展覧会観賞。		
9月	清涼飲料水のパッケージデザイン	コンセプトを明確にした商品の開発とそのパッケージデザインを制作する。		条件を満たす、ユニークな表現ができていないか。作業が丁寧か。
10月	油絵「まるで〇〇のような私」	「動物に例えた自分」をテーマに油絵を制作。油絵の具の使い方、表現方法を知る。		自己の特徴が表現されているか。対象を立体的に描写できているか。
11月				
12月				
1月	立体造形「片面段ボールによる帽子の制作」	片面段ボールを使用しての立体制作。テーマは「帽子」		立体的、造形的なバランスを考慮し制作されているか。素材が活かされているか。アイディアや発想がユニークか。
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。